



2025年10月3日

IHI運搬機械株式会社

株式会社 SkyDrive とサポーター契約を締結

IHI 運搬機械株式会社(所在地:東京都中央区、社長:赤松 真生、以下「IHI 運搬機械」)は、「空飛ぶクルマ」(※1)および物流ドローンを開発する株式会社 SkyDrive(所在地:愛知県豊田市、代表取締役 CEO:福澤知浩、以下「SkyDrive」)と「空飛ぶクルマ」の搬送技術に関するサポーター契約(※2)を締結したことをお知らせいたします。



■背景・経緯

SkyDrive は、「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、軽量で 3 人乗りの空飛ぶクルマを開発され、2025 年の大阪・関西万博において「SKYDRIVE(SkyDrive 式 SD-05 型)」のデモフライトを実施されました。

IHI 運搬機械は、2019 年に国内で初めてドローンから自動運転モビリティへの荷物の無人受け渡しを実現する物流ドローンポートを開発いたしました。以後、ドローンによる輸送ビジネスや、都市部の屋上階を活用した空飛ぶクルマのような次世代エアモビリティが離着陸するパーティポートなど、新たなエアモビリティの社会実装に向け、検討を重ねています。

IHI 運搬機械は、空飛ぶクルマの高頻度・高密度な運航を可能とするパーティポートの実現を目指しています。そのためには、パーティポートに降り立った空飛ぶクルマの地上搬送システムの自動化が必要と考えています。この実現に向けて、日本の空飛ぶクルマ業界をリードする SkyDrive と共に開発を進めることとしました。

このたびサポーター契約を締結することで、協業関係をより強いものとし、新たなエアモビリティ社会の実現に向けさらなる加速を目指します。

■株式会社 SkyDrive 代表取締役 CEO 福澤知浩様 コメント

この度は、パーキングシステムのリーディングカンパニーIHI 運搬機械様に、サポーターとしてご支援いただけることとなり、大変ありがたく思っております。IHI 運搬機械様は、これまでに培われた技術力や製品力を生かし、安全かつ簡単なオペレーションで空飛ぶクルマの機体を搬送する装置を開発いただいています。今後、IHI 運搬機械様にご協力いただきながら、空飛ぶクルマの実現に必要な不可欠な、スムーズな運航オペレーションの開発も推進してまいります。

■IHI 運搬機械株式会社 代表取締役社長 赤松真生 コメント

このたび、SkyDrive 様と「100 年に一度のモビリティ革命」の実現に向けて共に歩めることを、大変嬉しく思います。当社はこれまでの立体駐車場事業で培った機械技術・建築技術・メンテナンスノウハウを活かし、街中の限られたスペースを有効に活用し、地上と空をつなぐモビリティハブとしてのパーティポートの提供を目指しています。SkyDrive 様と連携し、空の移動が人々の日常に溶け込む未来の創造に取り組んでまいります。

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility (AAM)や Urban Air Mobility (UAM)と呼ばれています。

引用元：国土交通省(令和 6 年 4 月付) <https://www.mlit.go.jp/koku/content/001739484.pdf>

※2 サポーター契約とは：株式会社 SkyDrive におけるサポーター契約とは、同社に協賛し、共催イベントやコラボレーションコンテンツ等を通じて、空の産業革命をともに創造していくプログラムです。

サポーター契約に関するお問い合わせ先：info@skydrive.co.jp (株式会社 SkyDrive 広報)

■株式会社 SkyDrive について<<https://skydrive2020.com/>>

株式会社 SkyDrive は、「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションとし、日常的な移動に空を利用できる世界を目指されています。これまでの移動のあり方を見直し、人々の生活をより豊かにするべく、空を介して人を運ぶ「空飛ぶクルマ」を開発・製造・販売する日本発のスタートアップです。

【本件に関するお問い合わせ先】 IHI 運搬機械株式会社 総務人事部人事グループ 広報担当 川田

TEL : 03-5550-5324 URL : <https://www.iuk.co.jp/> e-mail : G-iuk-webmaster@ihi-g.com